PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

62-031942

(43) Date of publication of application: 10.02.1987

(51)Int.CI.

H01M 2/02

(21)Application number: 60-170699

(71)Applicant: FURUKAWA ELECTRIC CO LTD:THE

(22)Date of filing:

02.08.1985

(72)Inventor: ASHIZAWA KOICHI

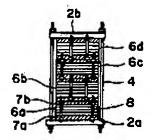
HORIE TOSHIO

(54) STACKED BATTERY

(57)Abstract:

PURPOSE: To facilitate the assembly of a battery and its overhaul by forming a stack with a plurality of small stacks, and temporarily fixing the every small stack.

CONSTITUTION: A framed stack is formed with a plurality of framed stacks $6a \sim 6d$, and fastening portions 7a, 7b are arranged at each both ends of the small stacks $6a \sim 6d$. When the stack is assembled or overhauled, the fastening portions 7a, 7b are fastened with a temporarily fastening bolt 8 to temporarily fix the small stack $6a \sim 6d$. Thereby, the assembly and overhaul of the battery are facilitated.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

BEST AVAILABLE COPY

19日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

⊕ 公 開 特 許 公 報 (A) 昭62 - 31942

@Int.Cl.4

識別記号

庁内整理番号

母公開 昭和62年(1987)2月10日

H 01 M 2/02

M-6435-5H

審査請求 未請求 発明の数 1 (全5頁)

❷発明の名称 積層型電池

②特 願 昭60-170699

公一

@出 願 昭60(1985)8月2日

砂発明者 芦沢

東京都品川区二葉1-12-18

切発 明 者 堀 江

俊 男 東京都北区中十条3-31-7

⑪出 願 人 古河電気工業株式会社

東京都千代田区丸の内2丁目6番1号

②代理 人 弁理士 箕浦 清

明細書

- 1. 発明の名称 積層型電池
- 2. 特許請求の範囲
- (1) 正極と負極を保持する枠体を多数積層して圧 接し、枠体内又は枠体間に電気的に接続された 単セルを形成する電池において、枠体の積層を 枠体を積層した複数個の小積層体で構成し、各 小積層体の両端に小積層体の締付け固定部を設 け、電池の組立て、解体時に各小積層体を仮固 定することを特徴とする積層型電池。
- (2) 小積層体の両端に平面板を設け、これを締付 け具により締付けて小積層体を仮固定する特許 請求の範囲第1項配載の積層型電池。
- (3) 小秡層体の両端の枠体に締付け具の保止部を 設け、締付け具により小秡層体を締付けて仮固 定する特許請求の範囲第1項記載の積層型電池。
- 3. 発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は秩層型電池に関し、特に電池の組立

て、解体修理を容易にしたものである。

従来の技術

一般に積層型電池は正極と負極を保持する枠体(以下電極枠体と称す)を多数積層して圧接し、枠体内又は枠体間に電気的に接続させた単セルを形成したもので、亜鉛ーハロゲン電池、燃料電池、レドックスフロー電池等が知られている。とのような電池は第7図(川に示すように投入して、13)を積み重ね、全部積み重ねたら無7図(川に示すように押え板(2b)を乗せ、通しボルト(4)を取付けた後、第7図(川に示すようにで正縮してボルト(4)を締めるとともあるし、で正縮してボルトを締めるとともあるし、15)を解放することにより組立てている。

発明が解決しようとする問題点

上記積層型電池は、組立て後に電極枠体の一部が不良であるととが判明すると、上記組立て 工程の逆の作業を行なつて不良電極枠体の交換 又は修理を行なつた後、再び上記組立て工程に

- 2 -

より組立てている。しかしながら大型電池では電極枠体が重く、積層数も多いところから、電池の組立て、解体にはかなりの労力を必要とし、また電極枠体を1枚ずつ積み重ねるため作業能率が劣る欠点がある。また解体、組立てには不良電極枠体の上側にある全ての電極枠体を解放し再積層しなければならず、その間に新たな電極枠体の不良を発生する恐れもある。

問題点を解決するための手段

本発明はこれに鑑み種々検討の結果、電池の 组立て、解体修理が容易な積層型電池を開発し たもので、電極枠体を多数積層して圧接し、枠 体内又は枠体間に電気的に接続された単セルを 形成する電池において、枠体の積層を枠体を積 層した複数個の小積層体で構成し、各小積層体 の両端に小積層体の締付け固定部を設け、電池 の組立て、解体時の各積層体を仮固定すること を特徴とするものである。

即ち本発明は第1図に示すよりに多数の電極 枠体(3)を積層し、その両端に押え板(2a)(2b)

-3-

層体(6)の両端に仮固定用フレーム (11a)を取付 ける段部を形成した平面板(9b)を設け、これ に仮固定用フレーム (11a)を取付け、これを仮 締用ポルト(8)により締付けて小積層体(6)を仮園 足する。また第5図に示すように小積層体(6)の 両端枠体(3)又は両端に平面板(9c)を設け、そ の一方の側面に仮締用クランプ(12a)を取付け、 他方の側面にクランプ(12a)の係止金具(12b) を取付け、クランプ (12a)を保止金具(12b) に 掛止めて小積層体(6)を軽く圧縮した状態で仮固 定する。更に第6図に示すよりに小積層体(6)の 両端枠体(3)又は両端に平面板(9d)を設け、そ の両側面に仮締付用組立フレーム(11b)に設け た爪(14)と係合する溝(13)を設け、とれに 上下左右の組立てフレーム(11b)の爪(14)を 係合して取付け、それぞれ1対のフレーム固定 用ポルト(15)により締付けて組立フレーム (11b)を取付ける。このようにして取付けた上 下組立フレーム (11b)間を仮締用ポルト(8)によ り締付けて小積層体(6)を仮固定するたともでき

を設け、との押え板(2a)(2b)間に通しポルト(4)を取付けて締付けた積層電池において、枠体(3)の積層を枠体(3)を積層した複数個(図は4個の場合を示す)の小積層体(6a)(6b)(6c)(6d)で構成し、各小積層体(6a)(6b)(6c)(6d)の両端に小積層体の締付け固定部(7a)(7b)を設けたもので、電池の組立て、解体修理時に、例えば第2図に示すように各小積層体(6a)(6b)(6c)(6d)の両端に設けた小積層体の締付け固定部(7a)(7b)間を仮締用ポルト(8)により締付けて各小積層体(6a)(6b)(6c)(6d)を仮固定できるようにしたものである。

とのような小積層体としては、第3図に示すように小積層体(6)の両端に仮固定用押え板(10)の着脱溝を形成した平面板(9a)を設け、これに押え板(10)を取付けて、両押え板(10)(10)間を仮締用ポルト(8)により締付けて小積層体(6)を仮固定する。また第4図(1)に示すように小積層体(6)の両端枠体(3)に、仮固定用フレーム(11a)を取付ける段部を形成するか、又は小積

- 4 -

3.

作用

このように本発明によれば、電極枠体を多数 積層して圧縮した電池において、積層体を枠体 を積層した複数個の小積層体により形成し、か つ小積層体毎に仮固定することができるように したことにより電池の組立て及び解体修理を容 易にし、かつ解体、再組立てにおける二次的に 起る不良を十分に小さくすることができる。

寒施例

電徳面積1100点の単セルを形成する亜鉛極板と塩素極板を保持した重量1.5 kg、厚さ1cmの電極枠体を15枚積層して小積層体とし、第3図に示すように小積層体の両端に仮固定用押え板の 着脱溝に仮固定用押え板を取付け、両押え板の着脱溝に仮固定用押え板を取付け、両押え板を取付け、両押え板を取付けて小積層体を仮固定した。これを第2図に示すように4個積み重ね両端に押え板を設けて両押え板間に通しポルト取付けた後、プレスにより圧縮して通しポルト

を締付け、しかる後上記仮固定用押え板及び仮 締用ポルトを取り外し、無1 図に示す本発明積 層型の亜鉛一塩累電池を組立てた。尚積み重ね た小積層体両端の平面板に取付けた仮固定用押 え板及び仮締用ポルトが隣接する小積層体間で 接触しないようにずらせて取付けた。

-7-

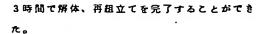
第3図〜第6図はそれぞれ本発明電池の小積層体の一例を示す斜視図、第7図(ハ〜臼は従来電池の組立工程の一例を示す工程説明図である。

- 1 台 2a,2b 押え板
- 3 電極枠体 4 通しポルト
- 5 プレス 6,6a,6b,6c,6d 小積層体 7a,7b 締付け固定部
- 8 仮締用ポルト

9a,9b,9c,9d 平面板

- 10 仮固定用押え板
- 118 仮固定フレーム
- 11b 組立てフレーム
- 12a クランプ 12b 保止金具
- 13 游 14 爪
- 15 フレーム固定用ポルト

RUL 4四± 其浦 清 1



以上小積層体を積み重ねて押え板と通しポルトにより締付けて積層型電池を構成した例について説明したが、これに限るものではなく、例えば小積層体を積み重ね、これをプレスが可能な枠体内に納め、プレスにより加圧して積層型電池としてもよい。

発明の効果

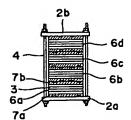
このように本発明電池は電極枠体の積層を小単位の仮固定した積層体として行なうことができるため、積層組立てが容易となり、不良枠体の交換修理においても不良枠体のある小積層体のみを解体すればよく、他の小積層体は仮固定の状態を保持しているため、電池の解体一再組立て時に起る二次不良の発生を防止することができる等顕著な効果を奏するものである。

4. 図面の簡単な説明

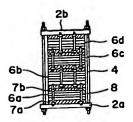
第1図は本発明電池の一例を示す側面図、第 2図は本発明電池の組立ての一例を示す側面図、

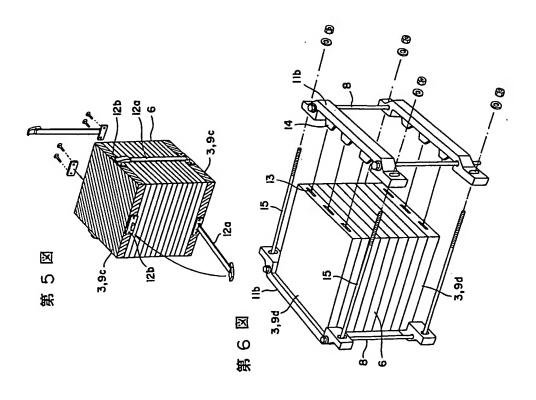
- 8 -

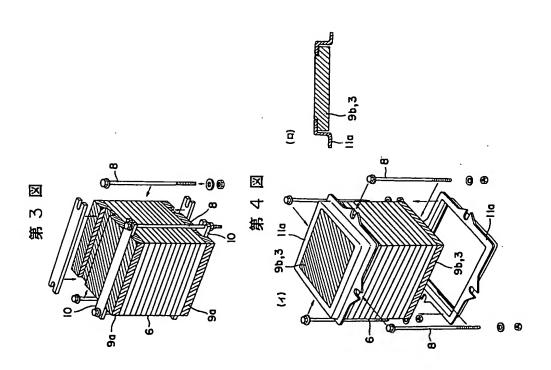
第 | 図



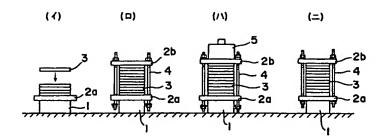
第 2 図







第7図



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.